

2・3年生

「辞書との出会い」

～ 辞書で調べる楽しさを感じて～

今の時代、インターネットで調べると、何でも簡単に意味が出てきます。でも、記憶にはあまり残らないのだそうです。辞書で調べるには、重い本を取り出し、言葉をひとつひとつ追いながら調べていかなければなりません。面倒で、時間がかかります。でも、ページをめくりながら、新しい発見を子ども達はしていました。楽しそうに言葉を交わしながら調べた言葉(この時間は「ことわざ」でした)について分かったことを話しました。辞書調べをしているときの真剣な表情、まさに「学ぶ人」の顔になっていて、素敵でした。二人で「Y・Rの家」を作っている時の楽しそうな表情も、「辞書調べ」の真剣な眼差しも、どちらも素晴らしいなあと感じました。

「福笑い」面白い顔ができました。



辞書で、ことわざの意味を調べています。

4年生

大谷選手への英語のお手紙が完成しました。感謝の気持ちや地島の紹介を英語で書きました。大谷選手へは市役所を通して郵送してもらう予定です。子ども達は「読んでもらえるかな。返事が来るといいな。」とわくわくドキドキしている様子でした。

図書指導では、「ビブリオバトル」をしました。自分のおすすめの本を3分間紹介したり質問に答えたりしていました。友達のおすすめする本に興味津



大谷選手へのお手紙の表紙と裏表紙



ビブリオバトルで「ふたりはいっしょ」を紹介しているUさん



5年生

プログラミング学習

先日、5・6年生でプログラミング学習をしました。身近なものもコンピューターでプログラミングされていることを知り、実際に体験をしてみました。子供たちも楽しく学習をしていました。また自分の作ったプログラムで機械が動いていくことをうれしそうにしていました。



機械に自分のプログラムが出てくるように作りました



3人で確認し合う様子